

2021年度
早稲田大学 創造理工学部
早稲田建築 AO 入試
第二次選考 筆記試験問題

《注意事項》

1. 試験時間は午前10時～午前12時です。
2. 問題冊子および解答用紙は、試験開始の合図があるまで開かないでください。
3. 解答用紙には、所定欄に受験番号および氏名を記入してください。ただし、所定欄以外に氏名、受験番号やその他個人を特定できる内容を記入しないでください。
4. 解答用紙の裏面の使用は認めません。解答はすべて解答用紙の所定欄（表側のみ、縦使い）に描き、自由にレイアウトして構いません。ただし、所定欄外には何も記入しないでください。
5. 解答には黒鉛筆を使用してください。濃さは自由です。シャープペンシルの使用は認めません。
6. 正規の解答用紙のほかに、下書き用紙が配布されます。ただし、下書き用紙を解答用紙として提出することは認めません。
7. 問題冊子は持ち帰ってください。
8. 解答用紙は必ず提出してください。
9. 問題冊子は表紙を除いて 1枚 です。
10. 解答用紙は 1枚 です。

2021年度 創造理工学部
早稲田建築 AO 入試 第二次選考
建築学科
(問 題)

次の設問に2つとも答えてください。ただし、解答用紙は表側のみを縦向きに使用するものとし、問1の表現は用紙全体に自由にレイアウトして下さい。

問1 あなたが考える「火がつくりだす感動的な空間」を描いて下さい。

私たちは火と共に暮らし、多くの恩恵を受けてきました。人類は火を発見し、使用することによって大きな進化を遂げました。火を使って調理をしたり、囲んで暖を取ったり、明かりとして空間を照らし、道具をつくりました。その意味で、火は文明の象徴であるといえるでしょう。火は時に破壊や浄化を意味します。火を焚いて神を祀る祭儀では、火は厳かな空間をつくりだし、火祭りでは荒々しい活気をもたらします。火にまつわる神話なども多くあり、ギリシャ神話ではゼウスに逆らってプロメテウスが人間に火を与えたとされ、我々の力を超えた科学技術は戒めの意味も込めて「プロメテウスの火」と呼ばれ、驚異となることもあります。一方で、友人や家族と囲むキャンプファイヤーの焚火や暖炉の火は、温かい雰囲気をつくりだして心を穏やかにします。このように、火はいろいろな意味を持ち、火の周りにはさまざまな空間がうまれます。

あなたが感動的だと考える火がつくりだす空間を自由に描いて下さい。ただし、「火」を描写した上で「火」だけを描くのではなく、必ずその周りの状況や風景や人なども含めて描いて下さい。あなたが感動的だと考える火がつくりだす空間が伝わるように、光と影を表現しながら想像力をはたらかせて自由に描いて下さい。

問2 「火がつくりだす感動的な空間」を描いた時のあなた自身の考え（どのような状況か、なぜその火がつくりだす空間が感動的だと思ったのか、なぜそれを選んで描いたのか、等）を解答用紙のマス目の中に320字以内で記して下さい。

(以下余白)

